| 科目名 | 工学実験 | | | 担当教員 野中清孝,鰆目正志, 宮武明義 金澤啓三,高城秀之 | | | | |
|------|---|------|---------------|---|--|--------|------|--|
| 学年 | 情報 5 年 | 学期 | 通年 | | 必修 | 単位数 | 3 | |
| 分野 | 専門 | 授業形式 | 実験 | 科目番号 | 08105_30670 | 単位区別 | 履修単位 | |
| 学習目標 | 近年の社会の需要に見合った最新の技術の修得や,基礎的ながら応用範囲の広い実験テーマを 用意し,情報技術者として即戦力となり得る人材の育成を行なうとともに,これまで授業で学ん だ内容を実証し,より深い理解を得ることを目標とする。 | | | | | | | |
| 進め方 | 1 班 8 名程度の 5 班に分かれ,下記に示すの 5 テーマから各自 4 テーマを選択し,ローテーションして実験を行なう。各テーマあたり 7 週で完了する。各テーマごとにレポート提出を課す。 遅刻,欠課やレポート提出の遅れ,未提出に関しては厳格に対処する。 | | | | | | | |
| 履修要件 | | | 兴 33 对 (辛 C 福 | | | | | |
| 学習内容 | 特になし 学習項目(時間数) 1. ガイダンス, 班分け(3) 2-29. 以下の選択テーマをローテーションがら実験を行なう。 DOS/Vパソコンの組立と設定(21) ・DOS/Vパソコンの分解と組立(6) ・動作チェック(Windowsのインストール)・サーバージの作成(3) ・LaTexを用いた文書作成(3) ディックを回像処理(21) ・ツールを用いた文書像処理(21) ・ツールを用いた文書像処理プログラミング・論理回像による画像処理プログラミング・論理回像による画像処理プログラミング・論理回路の製作と実験(21) ・並列先行優先制御回路の製作(4) ・モノマルチによる発信器の製作(4) ・モノマルチによる発信器の製作(4) ・モノマルチによる発信器の製作(3) ・オットワークプログラミングの基礎と応用(21) ・Visual Basicのプログラミング演習(3) ・通信プログラムの理解と変更(9) ・ネットワークアプリケーション実験(21) ・ビジュアル教材によるットワークの接続(3) ・複数ネットワークの接続(3) | | | し 3) (9) (3) (1) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7 | 設定できる。 D2:1, E3:1,2, E3:1-3, E4:1-3 画像処理の基本的な処理手順を理解するとともに, VisualBasicを用いて画像処理プログラムを 作成できる。 | | | |
| | 30. 試験(3) | | | 実験内容 | ₹が身に付いて に | 1るかを確認 | りする。 | |
| 評価方法 | 各テーマについて実験レポート $40\sim60\%$,実験記録(実験実施状況,口頭試問等) $20\sim40\%$,成果物 $0\sim40\%$,確認試験 $5\sim10\%$ で評価を行なう。全てのテーマにおいて合格点を得た者に対してそれらの平均点により最終的な総合評価とする。 | | | | | | | |
| 関連科目 | ディジタル回路 ・ ,ソフトウェア設計論,情報システム ,画像工学,通信システム | | | | | | | |
| 教材 | 各実験テーマごとに,自作のテキストを用意する。 | | | | | | | |
| 備考 | 特になし | | | | | | | |